

地域で世界につながるまちづくり

—国際協力・地域再生のために市民・大学生ができること—

日時 2012年11月6日(火) 12:50~16:10 (12:50開演)

場所 宇都宮大学峰キャンパス 大学会館2階 多目的ホール

*参加費無料:どなたでもご参加いただけます

13:10~ 対談 「未来をつくる力を育もう」

— “私たちが望む未来 “を実現するために—

村上 千里 (「持続可能な開発のための教育の10年」推進会議(ESD-J) 理事/事務局長)

×

陣内 雄次(宇都宮大学教育学部教授)

「国際協力・地域再生のためのまちづくりの事例を考える」

14:00~ フェアトレード・タウンとは

14:15~ フェアトレード・ウォーク発表の説明

14:20~ 休憩

14:30~ フェアトレード・ウォーク発表

宇都宮大学学生サークル(カケハシーズ、リソース・ネットワーク)

15:00~ パネルディスカッション

「地域で世界につながるまちづくり-国際協力・地域再生のために市民・大学生ができること-」

パネリスト : 大浦 智子 (とちぎYMCA)

大嶋 悠也 (教育学部総合人間形成課程環境創造領域4年、コミュニティカフェKANMAS代表)

千葉 真英 (宇都宮大学工学部1年、カケハシーズ)

辻浦 夢子 (宇都宮大学国際学部1年、リソース・ネットワーク)

村上 千里

コメンテーター: 陣内 雄次 (教育学部教授)

阪本公美子 (国際学部准教授、多文化公共圏センター員)

司 会 : 重田 康博 (国際学部教授、多文化公共圏センター副センター長)

※談話室にて、フェアトレード商品の展示もしています。是非ご覧ください 😊

☆☆セミナー終了後、談話室にて懇親会を開催致します。参加希望の方は、受付時にお申し出ください☆☆

親睦会費: 一般 1,000円、学生 500円

主催: 宇都宮大学国際学部附属多文化公共圏センター、宇都宮大学HANDSプロジェクト*1、宇都宮大学生涯学習教育研究センター

後援: 宇都宮市、宇都宮市教育委員会、NPO法人宇都宮市国際交流協会、(公財) 栃木県国際交流協会

協力: NPO法人開発教育協会、開発教育ネットワーク、まちなか・せかいネット-とちぎ海外協力NGOセンター、カケハシーズ、リソース・ネットワーク

ゲストスピーカーの紹介

◎村上 千里 (ESD-J事務局長)

認定NPO法人「持続可能な開発のための教育の10年」推進会議 (ESD-J) 理事/事務局長。
1992年、地球サミットの年にIT企業から環境NGOに転職。NGO運営の環境情報センター、環境省運営の地球環境パートナーシッププラザ等で勤務ののち、'98年よりフリーに。市民参加や環境教育・パートナーシップをテーマに仕事をしていたところ、2002年「持続可能な開発のための教育の10年」の推進運動に参加し、現在に至る。

◎大浦 智子 (とちぎYMCA)

とちぎYMCAの国際プログラム担当。フィリピン、タイ、タンザニアなどへのワークキャンプや、アジア・アフリカ理解の講座などを企画・実施。北タイ山岳民族の子どもたちの教育支援のための手芸品、フィリピンのハンセン病の村で作る人形などを長年扱っている。数年前から「フェアトレード」を通して身近な世界を知ってもらう活動が加わった。

学生団体の紹介

◎カケハシーズ

シャプラニールとちぎ架け橋の会(認定NPO法人シャプラニール=市民による海外協力の会の地域連絡会)と共に活動する、宇都宮大学の学生サークルです。地域で出来る国際協力として、フェアトレードの普及・啓発活動や異文化理解促進のためのワークショップの実施等を行っています。

◎リソース・ネットワーク

リソース・ネットワークは、「地球上に存在する開発ニーズと様々な資源(Resource)を結び付けること(Network)によって国際協力を行う」ことを理念として、インド女性の自立支援をはじめ国際協力を目的として活動する宇都宮大学の学生によるNGOです。

◎コミュニティカフェ KANMAS

宇都宮市ユニオン通りにあるコミュニティカフェ。

目指すのは、「居場所」となるような…例えるなら家の縁側のようなカフェ。

分かち合いたい気持ちを持ち込んで誰かと共有できるような、もしくは自分自身と一人でじっくり対話できるような…それぞれの思うかたちで自由に安らげる、そんな空間をつくっていきたいと思っています。

フェアトレードとは、発展途上国の農産物や雑貨などを、適正な価格で継続的に輸入・消費する取り組みである。途上国の雇用を創出し、適正な賃金により貧困問題の解消や経済的自立を促す狙いを持っている。

フェアトレード・タウンとは、NGOと自治体が協力してフェアトレード製品の推進を行っているフェアトレード財団から認められた都市のことを言う。現在では世界24カ国、約1143の地方自治体(2012年6月20日現在)がフェアトレードタウンとして宣言している。日本では、唯一、熊本市が日本初のフェアトレード(シティ)タウンと認定され、宇都宮の市民グループも認定を目指している。

フェアトレード・ウォークとは、マップを見ながら街の中でフェアトレード商品を取り扱っているお店をいくつか訪問し、フェアトレードの活動を学ぶ企画。



■ 会場アクセス

宇都宮大学峰キャンパス

〒321-8505 宇都宮市峰町350

■ お問い合わせ

宇都宮大学国際学部附属多文化公共圏センター

TEL/FAX : 028-649-5228

E-mail : tabunka-c@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp